

登壇者プロフィール

<コーディネーター>

原田 隆史(はらだ・たかし)

同志社大学教授。図書館に関わる人々自らの手で新しい図書館管理システムを作りあげることを目指すプロジェクトである Project Next - L の代表を務める。国立国会図書館非常勤調査員として、国立国会図書館サーチの企画・開発に携わってきた。専門は図書館情報学、図書館システム。共著に『情報倫理 ～ネット時代のソーシャル・リテラシー』(技術評論社)、『情報資源組織論』(樹村房)等。

<パネラー>

高野 明彦(たかの・あきひこ)

国立情報学研究所コンテンツ科学研究系教授、連想情報学研究開発センター長、東京大学大学院情報理工学系研究科教授。博士(理学)。専門分野は並列連想計算方式の研究連想に基づく情報空間との対話技術の研究。

小澤 弘太(おざわ・こうた)

国立国会図書館電子情報部電子情報サービス課課長補佐。1995年、国立国会図書館入館。調査及び立法考査局財政金融課、主題情報部科学技術・経済課等でレファレンス業務に従事した後、2009年に情報システム部門に配属。依頼、国立国会図書館サーチの企画・開発・運用を担当している。2011年10月より現職。

生貝 直人(いけがい・なおと)

東京大学大学院情報学環客員准教授、情報通信総合研究所研究員。博士(社会情報学)。東京大学附属図書館新図書館計画推進室・大学院情報学環特任講師、東京芸術大学総合芸術アーカイブセンター特別研究員、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任助教等を経て現職。著書に『情報社会と共同規制』(勁草書房)等。専門分野は日米欧の情報政策、デジタルアーカイブの法政策。

田山 健二(たやま・けんじ)

TRC-ADEAC 株式会社 代表取締役社長。1985年株式会社図書館流通センター入社。2012年10月 TRC-ADEAC 株式会社設立に伴い現職。